

平成 27 年度事業報告書

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

NPO 法人サウンドウッズ

1 活動の成果

法人成立後 7 年目となった本年度は、補助金・助成金による自主事業と委託業務による収益事業を展開した。

木材利用により森と街をつなぐ仕掛けづくりを求める地方行政団体や民間団体への支援事業を通して、NPO が理念として掲げる森を「育てる」、木材を「活かす」、森と街を「つなぐ」の三つのキーワードに沿った事業展開を行った。前年度までの活動により NPO 法人としての認知度も高まり、木材利用による森林保全に関する多方面からの要請を受けるようになった。

特に人材育成と普及啓発事業と、公共建築物の木造木質化に伴う自治体向けコンサルティング業務についての成果が大きく高い評価を得ることができた。次年度以降への活動展開について期待も寄せられた。

2 特定非営利活動に係る事業

(1) 自主事業（非収益事業）

事業名称	木材コーディネーター研究会運営事業
資金調達・事業費規模	参加者負担
実施期間	平成 27 年 7 月～平成 28 年 3 月
実施場所	大阪市・金沢市（誰が日本の森を救うのかセミナー開催地）
概要	<p>木材コーディネーター研究会が企画立案し、所属する木材コーディネーター向けの研修会と一般市民向けの「誰が日本の森を救うのか 2015」セミナーを開催した。</p> <p>研修会は、今年度で 2 年目を迎えるにあたり、研究会内でテーマを掲げ、そのテーマに基づいた研修を開催し、講師による講演と、受講者間でのディスカッションを行った。また、受講者のアンケート調査を実施し、今後の運営に必要な情報収集を行った。</p> <p>誰が日本の森を救うのかセミナーでは、森林林業・木材製造流通・木材利用に関わる実務者や環境問題・里山整備・森林ボランティアなどに関心を持つ一般消費者を対象としたセミナーを平成 23 年度より実施している。今年度は大阪と金沢の 2 会場で実施し、参加者に森を育てる木づかいの取り組みについて考えていただく機会を持った。</p>

事業名称	木材コーディネーター基礎講座運営事業
資金調達・事業費規模	公益社団法人国土緑化推進機構緑と水の森林ファンド 助成金 参加者負担
実施期間	平成 27 年 9 月～平成 28 年 3 月
実施場所	大阪市・兵庫県丹波市
概要	自主事業による人材育成・認定事業。平成 22 年度から始め、

	今年度が6年目の実施となった。座学・演習・ワークショップ・プレゼンテーション演習などをまとめた講座を計12日間行い、木材利用による森と街をつなぐ担い手を育てる事業。森林林業分野・木材流通分野・建築プロダクト等木材利用分野から多彩な受講者を集め、合計18名の参加者による講座を行った。
--	---

事業名称	森の達人チャレンジコース
資金調達・事業費規模	参加者負担
実施期間	平成27年11月
実施場所	丹波市
概要	山崎春人講師による「丹波秋の味覚・森の食べ物コレクション2015」を開催した。木材コーディネーター養成基礎講座受講者を含む、述べ25人の参加を得た。

(2) 受託事業（収益事業）

事業名称	京都府立林業大学校講義の実習業務 講義科目「木材コーディネート」の講義実習業務
資金調達・事業費規模	京都府農林水産部森林技術センター
実施期間	平成27年4月～平成28年3月
実施場所	京都府京丹波町
概要	森林林業科の学生向けの授業（座学・演習）科目を受託し、講義を行った。

事業名称	県産材利用拡大推進事業「ひろしま木造建築塾」業務
資金調達・事業費規模	広島県
実施期間	平成27年4月～平成28年3月
実施場所	広島県広島市・広島県三次市
概要	県産材を活用した中大規模建築物の木造・木質化に取り組むために、森林林業・木材製造流通・木造建築に関して理解しておくべき事項を学び、地域の森林資源の有効活用につながる木材利用に関する基礎情報の共有を行うとともに、具体的な設計演習を通して、木造建築物の設計監理の技術とノウハウを習得する「ひろしま木造建築塾」の事務運営を行った。

事業名称	木造公共建築物等の整備に係る設計段階からの技術支援
資金調達・事業費規模	一般社団法人木を活かす建築推進協議会
実施期間	平成27年7月～平成28年3月
実施場所	山口県長門市・豊田流域林業活性化センター
概要	「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律(H22)」の施行に伴い、公共建築物の企画・立案・予算化・基本設計等にかかわる技術支援を地方公共団体に対して行う事業に、地域材活用の技術的支援を行うコンサルタントとしてかかわった。自治体の所有林の森林資源活用や、公共事業における認証木材の活用に関する仕様書作成などの支援を通して、森林資源の有効な活用による地域の森づくりの支援を行った。今年度は、山口県長門市が取り組む、道の駅・レストラン施設の木造化の支援を行った。

事業名称	公共木造施設建設木材調達調査監理業務 「安芸太田町立戸河内小学校建設工事木材調達支援業務」
資金調達・事業費規模	広島県安芸太田町
実施期間	平成 27 年 10 月～平成 28 年 3 月
実施場所	広島県安芸太田町
概要	平成 26 年度「木造公共建築物等の整備に係る設計段階からの技術支援」で出向いた安芸太田町から、支援対象であった小学校建設に必要な木材調達に関わる支援要請を受けた。町有林伐採のタイミングを建設工事時期に合わせて行い、資源価値を十分に見極めた木材情報を設計者に提供することで、最大限町内産材を活用した設計施工を目指すための、技術的な支援を行った。

事業名称	公共木造施設建設木材調達調査監理業務 「(仮)住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎建設工事木材調達支援業務」
資金調達・事業費規模	株式会社東畑建築事務所
実施期間	平成 27 年 12 月～平成 28 年 3 月
実施場所	富山県魚津市
概要	11 月に実施された設計者選定プロポーザルにおいて、当法人と連携した設計事務所が設計者として選定された。業務は、地域の有識者、県・市森林林業担当、建設工事発注担当者をまじえた木材調達検討会を組織し、魚津市にとってふさわしい森林林資源活用と木材利用を実現する為に必要な設計業務支援を行った。H28 年度も継続して検討会を実施し、具体的な木材調達に必要な手順を示し、市内木材関連事業者の関与によって建設工事への木材供給を行なうための材工共分離発注支援を行う予定である。

事業名称	公共木造施設建設企画立案業務 「西粟倉村基幹施設建設に伴う試設計業務」
資金調達・事業費規模	西粟倉村
実施期間	平成 27 年 11 月～平成 28 年 3 月
実施場所	岡山県西粟倉村
概要	日常的に村民に利用されている主要な公共施設が集積している村の中心に、基幹施設としての役割を担う役場を中心とした関連施設の整備のための基本計画の策定のために必要な、各施設規模の精査および概略設計を試みた。試設計では、施設面積・外構造成面積・周辺環境との整合性確保・建設費の検討を行い、基本計画立案のために必要な情報整理を行った。

3 事業実施体制

(1) 通常総会

日時 : 平成 27 年 5 月 21 日 15 : 30 ~ 18 : 00
場所 : NPO 法人サウンドウッズ丹波事務所
参加者 : 法人役員 3 名・幹事・事務局スタッフ 合計 6 名
議事内容 : 平成 26 年度 (第 6 期) 事業報告、決算報告の承認
平成 27 年度 (第 7 期) 事業計画、活動予算の承認

(2) 事務局体制

代表理事 : 安田哲也 平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月
事務局長 : 桜木摩耶 平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月
スタッフ : 山内祥子 平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月

(3) 会員

正会員 10 名
賛助会員 25 名

(4) 連携団体

公益社団法人国土緑化推進機構
近畿中国森林管理局
一般社団法人木を活かす建築推進協議会
NPO 法人京都・森と住まい百年の会
公益社団法人兵庫県建築士会
一般社団法人京都府建築士会
カホンプロジェクト実行委員会

以上